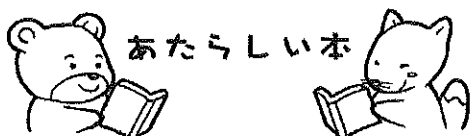


本はともだち

2020
9月の図書館だより

青木小図書館



『ねぐせのしくみ』 ヨシタケシンスケ (プロズ新社)

ねぐせって、こんなふうに見えるんだ！

『わたしたちのカメムシずかん』 鈴木海花/文 はたこうしろう/絵 (福音館書店)

ある小学校でほんとうにあったおはなしです。カメムシってきらわれものだけど…

『つかまえた』 田島征三 (備成社)

ぼくは川でぼくだけのさかなをつかまえた！

『クラシック・ムーミン絵本 ムーミンやしきのすがたのみえないおきやくさま』

セシリア・ダヴィットソン/文 フィリップ・ヴィーデルンド/絵 オスターグレン晴子/訳(徳間書店)

あるひムーミンやしきにやってきたおきやくさんは、すがたのみえない女の子でした…

『かがくのとも⑧ カンガルーのふくろ』 中島良二 (福音館書店)

『^{もんぶ}こども文様じてん』 下中葉穂・著 (平凡社)

きつとどこかで見たことのある小さな「かたち」、それらは日本にむかしからある「かたち」

『^{ほな}話せばわかる！？ ネコごころ』 CAMP NYAN TOKYO/監修 ドコノコ/写真 (ポプラ社)

どうしてこんなことするの？ ネコのきもちがわかるかもしれないよ。

『^{ほな}話せばわかる！？ イヌごころ』 今野晃嗣/監修 ドコノコ/写真 (ポプラ社)

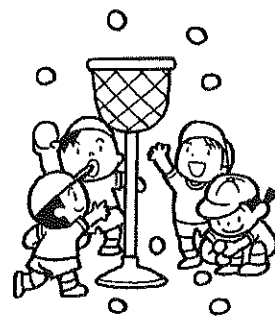
こちらはイヌのきもちがわかるかもしれない本です。

『マンガでよくわかる ^{いっしょん}ダンス入門』 エイベックス・アーティストアカデミー/監修 (大泉書店)

ダンスをやってみたい人はよんでみてね！

『はじめてのおもしろ ^{りかじりけん}理科実験 & ^{うさく}工作』 福井広和/監修 (主婦の友社)

『かわいいボールペンイラストレッション帖』 ^{うさく}くどうのぞみ (コスミック出版)



『じぶんでよめる のりものずかん』 (成美堂出版)

『じぶんでよめる でんしゃずかん』 (成美堂出版)

『じぶんでよめる こんちゆうずかん』 (成美堂出版)



『キャベたまんてい こぶん時代へタイムスリップ』 三田村信行/作 宮本えつよし/絵 (金の星社)

1500年前の世界にタイムスリップしてしまったキャベたまんていたち。ぶじにもとの世界にもどれるのか…。

『マジック・ツリーハウス④ インカ帝国天空の都』 メアリー・ポープ・オズボーン/作 食野雅子/訳 (KADOKAWA)

ジャックとアニーの今回の冒険は、世界遺産マチュピチュが舞台です。

『科学探偵 vs. 暴走するAI 前編』 佐東みどり・石川北二・木滝りま・田中智章/作 木々/絵 (朝日新聞出版)

謎の住人たちの住む町が、AIにishaisarete iku...。この謎も科学で解けるのか？

『山の裏側の冒険』 みおちづる/作 広瀬弦/絵 (あかね書房)

夏休み、大樹はすごい山の中のおばあちゃんちに行くことに…。そこでヤマビトと出会い不思議な体験をすることに…。

『じりじりの移動図書館』 廣嶋玲子・まはら三桃・濱野京子・工藤純子・菅野雷虫/作 (講談社)

『ぐるぐるの図書室』『ぎりぎりの本屋さん』に続き今回はどんな物語がでてくるかな…。

『ラストでわかる だれの手紙』 たからしげる/編 (PHP 研究所)

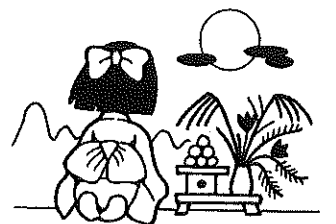
この本にはいくつかの手紙があります。だれがだれに出した手紙かわかるでしょうか？

『雨ふる本屋と雨かんむりの花』 日向理恵子/作 吉田尚令/絵 (童心社)

「雨ふる本屋」シリーズ第5弾！

『命のうた ぼくは路上で生きた十歳の戦争孤児』 竹内早季子 石井勉/絵 (童心社)

戦争で、親を失い、家族をなくした子どもたちのことを「戦争孤児」といいます。



『ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 14』 廣嶋玲子/作 JyaJya/絵 (備成社)

『ジュニア空想科学読本 ⑳』 柳田理科雄/著 きつか/絵 (角川つばさ文庫 KADOKAWA)

『新版イベントおりがみ』 (主婦の友社)